

タウンニュース

川崎市宮前区版 2020年9月18日掲載

市政報告

65歳以上のインフル予防接種が無料に

10月1日から接種開始、早めの予約を みらい川崎市議会議員団 おだかつひさ

人の対象者のうち、例年だと4割程度の接種率を7割程度と今季は見込み、この3割の増加分を新たに負担する方向で調整中です。

現在開会中の9月決算

◎無料での接種を実現へ

混乱を軽減し、重症化リ

◎感染の不安を取り除く

定例会では、コロナ感染

秋以降には、コロナウ

スクのある高齢者の予防

市民の皆さんからPCR検査等を希望しても検査につながらない、との

症対策として、PCR検

イルスと季節性インフル

接種を勧奨するために、

苦情が絶えません。

査体制の充実や季節性イ

エンザの同時流行が強く

自己負担分の助成を拡大

国は、コロナとインフ

ンフルエンザ予防接種の

心配されています。

も働きかけてきました。

「診療の流れ」を変える

公費助成の拡大などを議

特に初期症状が似てい

従来は予防接種法に基

として、保健所を通さず

論しています。

ることから、医療現場の

は2300円の自己負担

に直接「地域のかかりつ

る

け医」などで検査、診療

できる体制を10月中に構

築するとしています。

る

てきました。

今回は私どもの提案に

策に配慮しながら、検査

る

助成し、川崎市は約30万

体制の充実に務めます。



おだかつひさ

1961年幸区生まれ。駒場東邦高校、中央大学法学部卒業(地方自治、都市政策専攻)国会議員秘書を経て、2003年市議会初当選、現在5期目。文教委員会委員、大都市税財政制度調査特別委員会委員。好きな言葉「知行合一」、「嫌を避くる者は皆内足らざるなり」有馬在住



おだかつひさ



助成し、川崎市は約30万体制の充実に務めます。